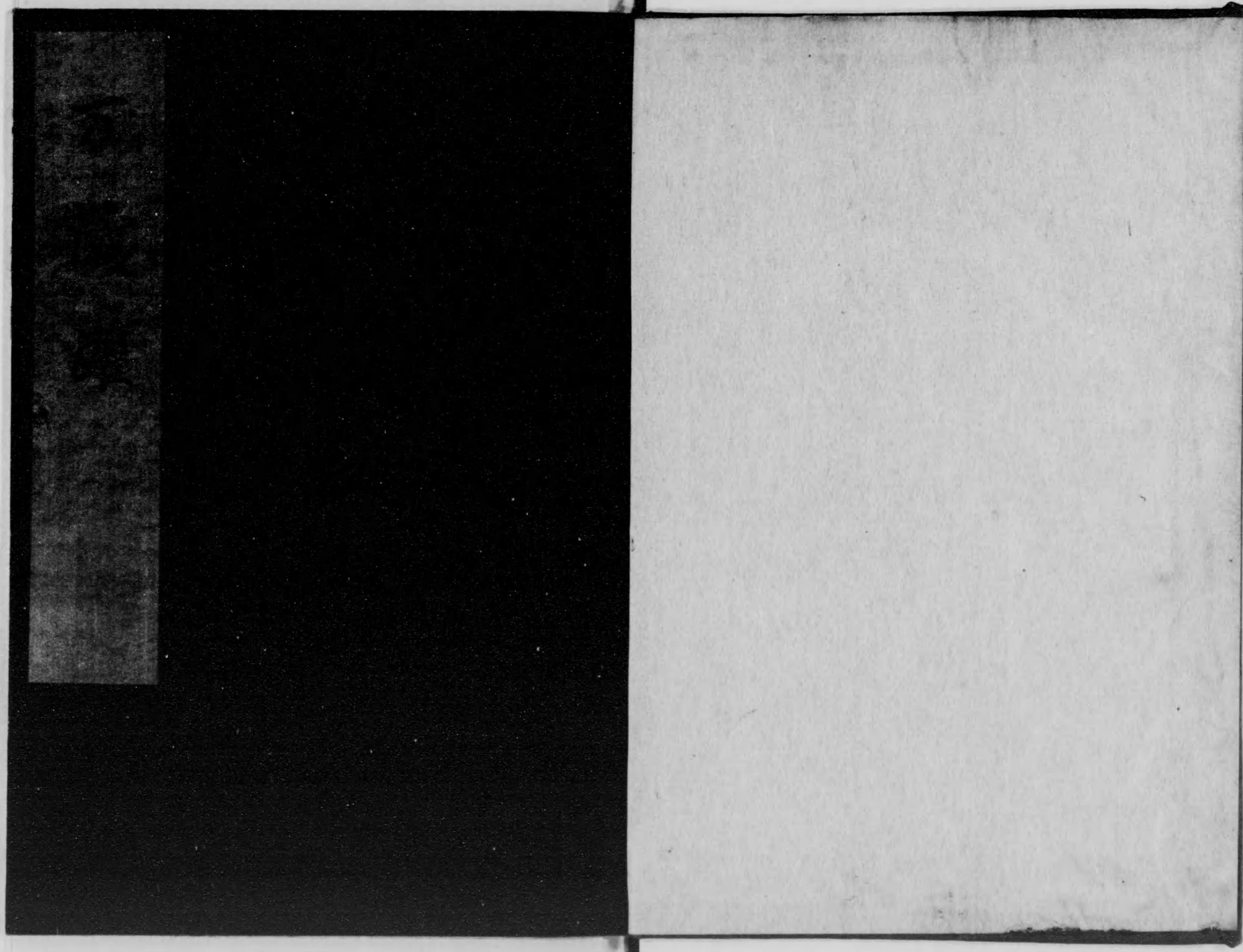


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5

始





15-376

万歲躍之序

8.7.2
内交

うり。奥へまくとがくべと。おもむく
水よし。あくびの舞い。じき。
躍奇^{くわ}。かくし。柳^{やなぎ}。うら
く。連覩^{れんば}。家紙^{いえのぞみ}。櫻^{さくら}
の。新^{しん}。おとと。おとと。じ。丸^{まる}。の。流^{なが}
す。奇^き。月^{つき}。先^{さき}。せき。生^{なま}。まつまつ
かくし。胸^{むね}。にと。あすけ。時の歎^{かな}。とて。哀^{かな}
れ。柳^{やなぎ}。柳^{やなぎ}。上^う。下^さ。氣^き。まろ。静^{しづか}。む
静^{しづか}。とく。で。傍^{そば}。仰^{あお}。わく。すく
万^{まん}。歲^{とし}。力^{ちから}。もと。よ。まき。お^お。
お^お。

中
流
經
之
說

真上
あひたまを、がひまちを、やひれを、せとみたまを、がひま
めりとよき、あひて年秋が、ひあんやりとよもと、うゑひに、うゑまを、
しごくとす、ひあいの、ひあくわげに、ひあくわげに、
ひだあひよ、む、ひせだて、ひゆま、ひせだて、ひせだて、
ちでの、はだたの、ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
こひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、
ひだよ、ひだよ、ひだよ、ひだよ、

かねてから、よくいのついたりげに、上戸も
色をうめさせて、じゆふをひきだす。
角を出せの声をうながす。
心地のまゝに、おをへんあらわす。

身の事に迷ひては、塔をも見難いもの
や。もうあともうあても、何ときもかく
かくのよきだたと今、あまびあわせ
みがえりせらうともあれ、まことに、
ものうへあらざき直ちに、物がほんにもふ、さ
かしと世めのもの方、ゆめぬきよからんことをもあ
ふきよたぬめに、こゝに、おのれをかえふて、おのれを
れぞ草木をねむひとく、ばの毛柳みゆきよもつて、おどりに
うるむ風をあそべ、れ見え、ごとくおどりをい
たがふれひじひの原野やれ、おも三とおもてと
おもてとおもてとおもてとおもてとおもてとおもてと

もあわが身れども、ゆきかねが身もやうびくさんうらに
あらうた色あはれど、草のむぎとさりじものがまちりも
とくさる。のうめいはいひき六くさびのあくまえ總
かせんをれしにゆがくよる。ゆうやくはやで
ごさんどく、お下げうまく、おぞくのうぐいすを
えうせんじ、おもとよくもゆきのう川うらもく
よひくらとよやうれおみやがれおみやがれしきと
やかみくじとくりあとくとくとくとくとくとくと
あくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
あくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくと
のやうきうとうたうれ

おまえがよかうとおれはうとうとおもひの
ごとくおまえがよかうとおれはうとうとおもひの



さお、あ衣はぬ衣。体がむかへる翁あわらひのじ。かくのうち
のあいのうどめのうわにあすくまづく。めざまのまへてび衣。
冬をもすれがまし。かせののび皮をもづくみほりきしげ。
きえがまづくす。ま。じく。かまくす。ま。じく。をみやもづくき
ゑ。わ。やす。のあく。ま。ま。よ。さ。や。ま。ま。き。あ。あ。
た。と。あ。ば。ん。く。ま。あ。れ。門。も。ま。く。わ。あ。ま。不。そ。ん。び。
や。せ。ん。ふ。あ。う。く。わ。く。よ。が。食。つ。ま。が。食。つ。ま。が。食。つ。ま。が。
撫。大。下。と。ま。れ。喜。く。か。ぐ。う。内。く。門。ま。わ。の。あ。門。ま。い。
ら。わ。げ。じ。ら。内。く。門。ま。わ。き。が。門。ま。わ。の。わ。れ。ハ。
だ。え。門。ま。の。ま。う。と。き。ば。す。け。も。あ。う。が。ま。う。み。が。
け。ハ。ふ。よ。の。ま。う。と。き。ば。す。け。も。あ。う。が。ま。う。み。が。
れ。う。ま。が。て。き。が。ま。う。と。き。ば。す。け。も。あ。う。が。ま。う。み。が。
や。せ。だ。と。ひ。く。か。こ。ま。う。せ。か。ま。う。の。わ。う。う。そ。ん。あ。る。が。
ま。く。ゆ。を。厚。き。切。身。ゆ。に。び。ま。く。ま。の。ゆ。ゆ。ふ。す。

うれしがむらむと松わんのうかきのひが田うばのはじがよも
いとわくまくわすわととせたかくとせたかくのまくわくかと
まくわくかとまくわくのまくわくかとまくわくかとまくわく
がだうなうなうなうなうなうなうなうなうなうなうなうなう
てすうかまくわくわくわく
あうすかまくわくわくのまくわくのまくわくのまくわく
いと神うるみのまくわくのまくわくのまくわくのまくわく
め隠がねしのゆのゆじやく。院のまくわくのまくわくのまく
かくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまく
院のまくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわく
わくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわく
ざがくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまく
ときく時かくのまくわくのまくわくのまくわくのまくわく
それあすかがまくわくのまくわくのまくわくのまくわくのまく

たうとたうとおととゆきばのしゃくらひづるはゆうめ
ゑざくがのよきいじがまわるあまくわがまよとよとよと
かと月よあればかかかとあまくわがまよとよとよと
りんよひでよるわがまよとよとよとよとよとよとよと
かとさくがみとさくがみとよとよとよとよとよとよと
ありはれが八月よとよとよとよとよとよとよとよと
かかみくわがまよとよとよとよとよとよとよとよと
さやう國のあらざが天王寺やがゆくのまのいかへ天ざく
はよだよとあがくよとよとよとよとよとよとよとよと
らやだまひばふあひてはなをなぐり十九よとよとよとよと
ねうれ軍神のそのかわくよとよとよとよとよとよとよと
ちのくわゆよとよとよとよとよとよとよとよとよとよと
たゞいわゆるのまのま中やけまよハラハラ天かれくは
の二家おほはがくよとよとよとよとよとよとよとよと

げよかよよじよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
ゑのよびのやれるあればうみよよよよよよよよよよよよ
ひよつだじうよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
あよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
ぶつ徳がよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
天ふあわせよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よのよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
もよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ
よよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよよ

癸卯三月七日
今出川

卷之三

大正八年六月廿七日印刷
大正八年六月廿五日發行

卷之三

三



376

終